

平成26年度 市民活動支援補助団体一覧

番号	種類	補助金額	事業名及び事業内容	団体名
1	活性化支援	126,000	子供に電子工作の面白さを伝授する 電子工作で三世交流を行う。将来を担う子供たちに、電子工作の面白さを知ってもらおう。今自分で何かを作る子供さんが減っているようです。昔遊び等は、各地域で実施されております。が、理系離れが進む中、物を組み立て、原理を理解する事で、電子関係に興味を持ってもらって、物作り日本を再構築してもらいたい。	おもちゃ病院とす
2	活性化支援	277,168	安良川河川道及び勝尾城登山道の環境整備とコスモロードづくり 安良川河川道及び勝尾城登山道(陸上競技場～筑紫氏館跡)の除草刈や整地を行い、コスモスの植栽育成を一般市民の方や市民団体の協力を得て、コスモロードを作り市民の健康ウォーキングコースづくりを行う。	四阿屋会
3	立ち上がり支援	100,000	難病患者や家族にとっても暮らしやすい地域づくり事業 「難病の普及啓発・ネットワークづくりと就労支援」を主な軸とし、難病患者が周囲の理解を得ることができ、地域で生活がしやすくなるような環境づくりを目指す。	難病の会「広げよう なん友の輪～♪」
4	立ち上がり支援	100,000	再生可能エネルギー及びエネルギーについての環境教育の研究と実践事業 鳥栖市の地域の特色を活かした再生可能エネルギーを模索する。また節電や様々な可能性のあるエネルギーバランスと当市内で自給自足する再生エネルギーを市民自らが研究・実践の場を提供する。	原発を考える鳥栖の会
5	立ち上がり支援	100,000	子育て世代の親の意識向上、コミュニティー、親の悩みや迷いを軽減・解消支援とサポート 子育て世代の親が地域から孤立していると感じ、1人で抱えている悩みや迷いを軽減、緩和する共有の時間を提供。各種イベントを企画、実践することにより「子育ては楽しい」と心に余裕が生まれる。子育てが本来の充実し、有意義なものとなるようにサポートする事を目的とする。	親育ち実践会(085会)
6	活性化支援	256,000	とすの朝市事業 商店街の活性化と市民の自主的な活動を活発にすることを目的として、月に1回程度鳥栖市及び近隣の生産者等に生鮮野菜、手作り工芸品、衣類等を出品してもらい、朝市を開催するとともに、ボランティアを募り、買い物不自由な高齢者等を対象に希望があれば商品を自宅までお届けする事業を行う。	とすの朝市実行委員会
7	活性化支援	110,000	鳥栖総踊り・鳥栖賛歌「ありがとう鳥栖」を制作し鳥栖を盛り上げる事業 よさこい総踊り楽曲「ありがとう鳥栖」(仮称)を制作。又、その楽曲をジャンル関係なく各団体に無償提供「まつり鳥栖」をメインに、鳥栖市内外の各イベントでお客様と共に踊りながら鳥栖を盛り上げていく。	鳥栖YOSAKOIでまちづくり実行委員会

種類別採択数	件数	補助金額
立ち上がり支援	3	300,000
活性化支援	4	769,168
協働事業支援	0	0
計	7	1,069,168